



# 営農NEWS



## ニラ栽培におけるさび病、白斑葉枯病、ネギアザミウマ、ネダニなど病害虫の発生に注意しましょう

ニラ栽培で問題となる主な茎葉病害虫には、さび病、白斑葉枯病、ネギアザミウマ、ネギアブラムシなどがあります。さび病は、梅雨や秋の長雨の時期に発生が多く、白斑葉枯病は施設栽培で秋～冬季に発生しやすい傾向があります。また、春～秋季にかけて、アザミウマ類やアブラムシ類が発生してきます。

土壌病害虫としては、乾腐病、白絹病、葉腐病やネダニ類などによる被害が発生します。

これらの病害虫が多発生した場合は、生育不良や商品価値の低下、大きな減収を招いてしまいますので、事前の予防と早期発見、早期防除に努めてください。

### <防除のポイント>

- 1 降雨が続く場合は、さび病の発生（感染から発病までの潜伏期間は10日くらい）に注意し、予防散布を行います。なお、肥料切れは、さび病の発生を助長する傾向があります。
- 2 保温開始後、ハウス内がやや低温で多湿が続く場合には、白斑葉枯病の発生に適した条件になります。日中はできるだけ通風換気を行って、除湿に努めましょう。また、薬剤散布を行う場合は、夕方までにはニラ葉面が乾くように、日中早めに行いましょう。
- 3 さび病や白斑葉枯病が発生した葉を捨て刈りする場合は、それらが伝染源にならないよう圃場周辺に放置せず、適切に処分しましょう。
- 4 乾腐病や白絹病、葉腐病の発生した圃場は、事前に土壌消毒を行い、発病後には薬剤の灌注または散布により病勢を抑制することが必要です。
- 5 アブラムシ類やアザミウマ類の飛来源となる圃場周辺の雑草は、常に除草に心がけて圃場衛生に努めましょう。
- 6 アブラムシ類やネダニの発生がみられたら、早期に防除を行います。なお、アブラムシ類は萎縮病を、ネギアザミウマはえそ条斑病のウイルスを媒介しますので、生育初期からの防除が必要です。

表1 ニラ さび病または白斑葉枯病の主な防除薬剤（平成27年10月19日現在）

薬剤名	さび病	白斑葉枯病	希釈倍率・施用量	使用時期 / 使用回数
アフエットフロアブル	○	○	2,000倍	収穫7日前まで / 1回
ストロビーフロアブル	○	○	3,000倍	収穫前日まで / 3回以内
トリフミン水和剤 ※	○		2,000倍	収穫14日前まで / 3回以内
オンリーワンフロアブル ※	○		1,000~2,000倍	収穫14日前まで / 3回以内
セイビアーフロアブル 20		○	2,000倍	収穫7日前まで / 1回
ポリオキシンAL水溶剤		○	1,500倍	収穫14日前まで / 1回
トップジンM水和剤		○	1,000倍 (3ℓ/m <sup>2</sup> 灌注)	収穫21日前まで / 1回

注) 表中※印は、DMI系剤です。同一系統の連続使用は避けて、他の系統とローテーション散布してください。

表2 ニラ 土壌病害病の生育期における主な防除薬剤（平成27年10月19日現在）

病害名	薬剤名	希釈倍率および使用法	使用時期 / 使用回数
乾腐病	トップジンM水和剤	1,000倍を3ℓ/m <sup>2</sup> 灌注	収穫21日前まで / 1回
白絹病	リゾレックス水和剤	1,000倍を3ℓ/m <sup>2</sup> 株元灌注	収穫21日前まで / 2回以内
	フロンサイド粉剤	20kg/10a 株元散布	収穫30日前まで / 1回
葉腐病	バリダシン液剤5	800倍	刈揃え前まで / 3回以内

表3 ニラ生育期における アブラムシ類、アザミウマ類、ネダニの主な防除薬剤（平成27年10月19日現在）

薬剤名 (系統)	アブラムシ類	アザミウマ類	ネダニ類	希釈倍率・施用量	使用時期 / 使用回数
モスピラン顆粒水溶剤※※	○	○		4,000倍	収穫前日まで / 3回以内
ダントツ水溶剤※※	○	ネギアザミウマ		2,000~4,000倍	収穫3日前まで / 3回以内
アドマイヤー1粒剤※※		○		4kg/10a (株元散布)	収穫30日前まで / 1回
スピノエース顆粒水和剤		○		10,000倍	収穫前日まで / 3回以内
スプラサイド乳剤40			○	2,000倍 (3ℓ/m <sup>2</sup> 株元灌注)	収穫30日前まで / 1回
ランネート45DF		ネギアザミウマ	○	1,000倍 (1ℓ/m <sup>2</sup> 灌注)	収穫21日前まで / 2回以内

注) 表中※※印は、ネオニコチノイド系剤です。同一系統の連続使用は避けて、他の系統とローテーション散布してください。

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040